

令和二年度 第6回玉垣小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和3年3月4日（木）16：00 ～17：10

2 場 所 校長室

3 あいさつ（副委員長，学校長）

- ・コロナウイルス対策も大切だが，神経質になりすぎないようにして過ごしてほしい。
- ・学校医・薬剤師の参加もいただいて学校保健委員会を兼ねて実施する。ご意見・ご指導をお願いしたい。

4 協議内容

◎本年度の取組について

○養護教諭から

- ・年間計画を作成したが，コロナウイルス感染症拡大防止対策で，計画が大きく変わった。また，健診をする場合でも，接触を避ける工夫をしながらの実施となった。
- ・外出自粛の影響による健康面への悪影響を心配したが，特に顕著な結果としては表れていない。
- ・齲歯治療のための受診率が全学年で向上した。学校規模の関係で給食後，学校での歯磨き活動は難しい。
- ・マスクを着用していることから，夏季の熱中症を心配したが，マスクが原因と考えられる熱中症はなかった。
- ・例年冬になるとインフルエンザ等の感染症が流行するが今年は，コロナウイルス感染症対策の効果か溶連菌感染症と水疱瘡がそれぞれ1名のみである。

○栄養教諭から

- ・暑い時期に熱い汁物の残量が多くなる。しかし，暑い時期には衛生面から加熱処理をしないわけにはいかない。
- ・残菜減量の取組として，月1回の「すっから缶デー」や給食記念週間に「ハートにんじんを探せ！」という企画を行った。「すっから缶デー」には残菜が減っている。
- ・玉垣校区は給食に関わりのある業者が5つもある。この特性をいかして，食育に取り組んでいきたい。

◎学校医・薬剤師から意見

- ・子ども集団でのコロナウイルス感染症のクラスターは発生していないことから，16歳未満へのワクチン接種は暫く実施されないだろうから，生活の中での感染症対策を徹底してほしい。
- ・この冬はインフルエンザが見られない。感染症を防ぐことはできると感じている。

5 意見交換

(生活のありようが変わってきているが栄養が不足している子どもはいないか)

→肥満度で見るとやせている子どもはいるが、家族全員がやせ型なので体質と思われる。

(給食費の未納状況について)

→学校集金が遅れる家庭は一定数あるが、遅れながらも納入されている。

(給食の時間の様子について)

→感染症予防の観点からは「全員が黙って」というのはあるが、実際はどうしてもしゃべってしまう。大きな声にならないようには指導している。

6 鈴鹿市教育委員会から

- ・本格実施されている学習指導要領では地域に開かれた学校・開かれた教育課程の実施が言われている。その中で、食育という観点で教科・領域のカリキュラムと連携しながら進めようとしていることや地域の給食業者等を教材として協力していただくと考えていることは大切なこと。